

雪調とは何だったのか？

「雪調」の群像 —昭和史の一底流— 特価販売のご案内

昭和8年、農村経済更生と雪害救済の国民的な運動を背景に、農林省の調査指導機関「積雪地方農村経済調査所」（雪調）が山形県新庄町に設置されました。本書は、そのユニークな生いたちから戦後の終焉に至る激動の15年間、雪調が取り組んだ仕事の全体像を描く試みです。同時に、雪調に集った地域内外の所員たちが言論統制や戦禍、さらには戦後社会の混乱に翻弄されながらも、時代の荒波を乗り越えていった人生の軌跡を克明に追い、彼らの人間性とともに、彼らが生きた時代のリアルを描くことを、もうひとつの狙いとしています。

沼野夏生著 A5判・300ページ 東北大学出版会刊（令和8年1月）



本チラシからの申込みに限り、
特価税込3,500円〔定価の約12%引・送料無料〕です。

申込方法：右上のQRコードから申込みフォームに記入、送信してください。
または、下記まで電話にてお申し込みいただいても結構です。
なお、書店やネット通販でもお求め頂けます（税込3,960円）。

お問い合わせ先：地域社会デザイン研究所・沼野 090-6687-1023まで



第一章	雪調の誕生
第二章	雪調の業務とその変遷
第三章	雪調の所員たち－風の人
第四章	雪調の所員たち－土の人
第五章	所員の交流
第六章	所員と戦争
第七章	戦後の雪調
第八章	戦後それぞれ
目次	